

中学校教職員各位

吹田市学校保健会

会長 四宮眞男

吹田市歯科医師会

会長 上橋芳雄

昼食後の歯みがき普及のお願い

平成 15 年度より吹田市立小学校で《歯ブラシ保管庫》の設置開始

日頃より学校歯科保健に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

吹田市では 10 年前 90% 前後のむし歯の罹患率であったものが、現在約 60% 近くに低下しています。このような改善は、教職員の皆様の学校歯科保健への御協力の賜物であると我々学校歯科医は感謝いたしております。

吹田市歯科医師会ではここ数年の間、児童のさらなるむし歯の減少の為に、昼食後の歯みがき活動をすすめ、学校歯科保健の目標としてきました。

“ むし歯と歯周病は典型的な生活習慣病であり、食後の歯みがきの習慣によって罹患率を減少できる ”

つまり、昼食後の歯みがきをすることで、生徒たちのむし歯や歯肉炎を現状より減らすことができるのです。

平成 15 年度より 3 年計画で小学校に《歯ブラシ保管庫》が設置され、今年度以降も順次、歯ブラシ保管庫が設置される予定です。これからは、小学校で**昼食後に歯をみがく**という**良い生活習慣**を身につけた生徒達が多数、中学校に入学してきます。中学校で昼食後に歯をみがく生活習慣をやめてしまわないように、教職員の皆様におかれましては、今後も子ども達の昼食後の歯みがきをご指導いただきます様お願い申し上げます。